



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより3月号
平成22年2月26日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 371-0757
FAX 381-7248

みんな輝いている

副校長 北村 範子

正門の近くに二本の梅の木があります。一本は紅梅で、もう一本は白梅の対になった梅の木です。二本の梅の木は、雪が降った日にも凜と咲き、白銀の世界の中で紅色を輝かせていました。



さて、バンクーバーオリンピックでの各種競技の様子が報道される中、選手たちの活躍に興奮が醒めやらないところではありますが、川島小学校の子どもたちの活躍でも心を打たれることがありました。

全校なわとび集会で頑張る子どもたちの姿です。どのクラスも心を一つにして大縄跳びに挑戦していました。



高学年では縄を短く持って回転数を多くし、リズムカルに途切れなく跳んで、びっくりするような回数を打ち出していました。中学年では闘志を燃やし、ダイナミックに回る縄に果敢に挑んでいました。低学年では縄にうまく入れるように声を掛け合い、一人跳ぶごとに歓声を上げていました。4・5組さんも掛け声に合わせてタイミングよく跳んでいました。「初めて跳べた!」と嬉しそうに話す子、「間をあけずに跳べた!」と喜ぶ子など、一人ひとりの子どもが輝いていました。子ども

ちのパワーがうねりを起こし、校庭で大きな渦が巻き起こっているように見えました。

こうした子どもたちの輝きは、本人の努力や友だちの応援によるところが大きいのは勿論ですが、子どもたちを支える保護者や地域の皆様が成長を促してくださっていることに感謝せずにはられません。

3月19日には70名の卒業生が本校を巣立っていきます。また、他の学年も3月25日には修了式を迎えます。残り少なくなった日々ではありますが、子どもたちが輝き続けられるよう、学校でも引き続き全力で取り組んで参ります。